

5月延期分
再募集！！

新1・2年生のための

CAP

キャップ

ワークショップ

8月8日(土)13:30~15:30

参加費無料

不安な時だからこそ、
自分で自分を守るCAPを
身につけよう！子どもが暴力(いじめ・虐待・誘拐等)から
自分を守るための人権教育プログラム！

CAP（キャップ）では守るべき大人がいないところで子どもを取り巻く暴力（いじめ、虐待、誘拐等）にあったときにどう対応するかをロールプレイングやディスカッションを通して、子どもと一緒に問題の解決を考えます。子ども達の内なる力を引き出す（エンパワメント）プログラムを体験してみませんか？

子どもワーク

ロールプレイング・ディスカッションを通して、
生きるために必要な3つの権利（安心・自信・自由）や、特別な呼び方などを身につけよう！

対象：小学校1・2年生 15人

★子どもさんが参加される場合には必ず保護者（大人ワークショップ）の参加をお願いします。

（交流室3・4）



おとなワーク

暴力について、子どもへの対応方法や
子どもワークで実施するロールプレイなど。

対象：大人 25人

保護者、子どもに関わる大人の方、
おじいちゃん、おばあちゃん等

★大人の方だけの参加も大歓迎！

（交流室1A・B）

持ち物 お茶又はお水(お子さまの水分補給用)

講師 NPO法人女性と子どものエンパワメント関西スタッフ

定員 10人（1歳～就学前まで）無料・要予約・先着順 申込 7/3(金)9:00～電話または窓口で受付。先着順

主催・お申込み 宝塚市立男女共同参画センター・エル

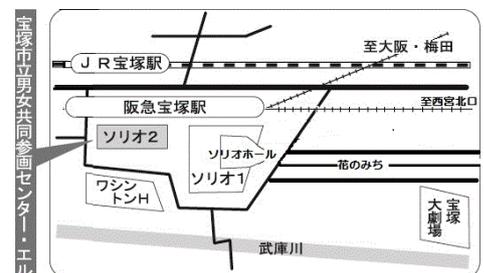
電話：0797-86-4006

宝塚市指定管理者

NPO法人 女性と子どものエンパワメント関西

宝塚市栄町2-1-2「ソリオ2」4階

電話：0797-86-4006 FAX：0797-83-2424

<https://www.takarazuka-ell.jp/>

*申し込みにあたってお預かりする個人情報は本講座以外の目的で使用することはありません。

CAP

キャップ

Child Assault Prevention

子どもへの 暴力 防止

子どもへの暴力は

いじめ

虐待

痴漢

誘拐

などがあります。

CAPワークショップでは

子どもへの暴力に対して具体的にどう対処できるのかを、寸劇（ロールプレイ）やディスカッション（子どもとのやりとり）を交えながら、参加する子どもたちと一緒に考え、子どもが自分で「自分を守る力」を身につけます。

従来の「～してはいけません」式の危険防止教育とは基本的に異なり、子ども自身にできることを具体的に教えます。

子ども達に「自分の大切さ」を教え、一人ひとりが本来持っている力を引き出す人権教育プログラムです。

**自分を主張する**（自分を守るために
立ちあがる）**仲間同士の助け合い**（他人の権利を守るために
立ちあがる）**信頼できる****大人に話す**

大人ワークショップでは

子どものいじめ／虐待を取り巻く特有の問題について、子どもをエンパワーすることの重要性、子どもを援助しようとする際に役立つ技術、子どもへの対応の仕方などをお話します。子どもワークで実施するロールプレイも実演します。

CAPの歴史

- 1978年 アメリカ・オハイヨ州コロンバスの強姦救援センターから誕生
- 1995年 日本で最初のCAPプログラムを実施する専門家（CAP スペシャリスト）養成講座が開催される。
- 2018年 宝塚市内全ての小学校3年生又は4年生を対象にCAPが実施される。